

## ○前回の熊本市空家等対策協議会について

		意見	今後の対応案
1	実態調査・地域等との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態調査は、水道閉栓状況という従前のやり方に加え、自治会の協力も視野に入れて把握されるとよいのではないかと。（大久保委員・田中副会長・井口委員）</li> <li>・空き家などの情報は、「ささえりあ」や「民生委員」が持っているため、協力いただいた方がよいのでは。民生委員の方に協力いただくのも1つのアイデア。総合的にいろんな情報をいただき連携するとよいのでは。（榮委員・田中副会長）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携した空き家対策については、計画改定に向けて庁内関係部署と検討を継続している。自治会や民生委員の負担が多く担い手不足になっていることも現状であり、検証・研究結果を踏まえた計画改定案を次回以降提示予定。</li> </ul>
3	相談体制①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談会などまとめて何かをしようとする時間と労力がかかるので、情報を吸い上げる方法として、スマホなどを活用する方法も考えてよいのではないかと。（宮本委員）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より身近で相談しやすい体制の実現に向けては、空き家対策研究会や空家対策会議にて検討を継続している。検証・研究結果を踏まえた計画改定案を次回以降提示予定。（資料3参照）</li> </ul>
6	相談体制②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域に相談のできる方の顔が見えることが一番大事ではないかと。地域に常に相談できる人がいて、情報を持っている方との結びつきを強化することを検討ください（植村委員・田中副会長）</li> </ul>	
7	相談体制③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・☑️談員と私たち地域にいる専門家と連携を図って地域に根差したきめ細やかな対応ができればよいと思う。相談員と専門家との連携が重要（松本委員・田中副会長）</li> </ul>	
5	支援制度①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談体制や支援制度を検証するということが、支援制度が不十分という結果が出たとき追加でどのような支援制度を設けるかを考えているのか（原委員）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援制度については、既存補助制度や他都市事例を参考に庁内関係部署と連携を図りながら検討を継続している。検証・研究結果を踏まえた計画改定案を次回以降提示予定。</li> </ul>
8	成果指標①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・☑️果指標の目標値は、目標のイメージ、考え方をもう少しわかりやすく、みんなで共有できるようにしてもらいたい。（田中副会長）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標については、協議会での意見及び他都市の指標を参考に検討をしている。</li> <li>また、都市政策を含めた支援制度についても、関連部署（都市政策課、市街地整備課、住宅政策課等）と連携して検討を継続している。</li> <li>検証・研究結果を踏まえた計画改定案を次回以降、提示予定。</li> </ul>
9	成果指標② 支援制度②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・☑️果指標については、空き家率を追い続けるとかえって不都合がでてくるのではないかと。空き家率でない視点を入れていただきたい。また、建てる方を減らすのか壊す方を増やすのかという議論もあると思う。これを合わせた施策を都市政策も含めた上で、居住誘導区域で補助金を変えるなど今後考えていただく必要がある。（大久保委員）</li> </ul>	
10	成果指標③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・☑️全であるかも非常に重要な目標、空き家を減らすだけを追い続けるのではなく、こういった都市環境にすべきという指標の設定、考え方もあるべきと思う。平成25年の政令市平均はピンとこない。（田中副会長）</li> </ul>	
11	成果指標④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・☑️定空家等が問題となっているが、目標値としての設定がない。危険なところは重大課題と書いてあるので指標として挙げた方がよいのでは。検討ください（坂口委員・田中副会長）</li> </ul>	